

働き方改革を推進し、
子供と向き合うための時間を確保する

短縮日課 2025

(4月8日～5月2日)

GW連休前の5月2日までを短縮日課とし、40分授業を実施。余剰時数を30時間に抑制。
※年度初めは勤務時間外在校時間が拡大してしまうことから、この時期に設定をした。

自校給食調理時間を確保するため、モジュールを朝に位置づける。(時数カウントあり)

40分授業×5時間を実施(6時間目を短縮日課ではカット)

通常日課より、下校時刻が早まり、教員が教材研究を行う時間を通常日課以上に確保。授業で子供と向き合うために授業づくりを充実

人事異動により、年度はじめに必要な各種会議等の時間を確保。美谷本小のよさを継承したり、教員の意思疎通を図ったりすることにつながり、重要な時間ともなっていく。

月	火	水	木	金
朝の会(健康観察) 8:30～8:35				
モジュール 8:35～8:50				
第1校時 8:50～9:30				
5分休み				
第2校時 9:35～10:15				
15分休み				
第3校時 10:30～11:10				
5分休み				
第4校時 11:15～11:55				
給食 11:55～12:40				
清掃、休み時間 12:40～12:55				
清掃(10分) 休み時間(5分)	休み時間(15分)	清掃(10分) 休み時間(5分)	休み時間(15分)	清掃(10分) 休み時間(5分)
第5校時 12:55～13:35				
帰りの会(10分) 13:35～13:45				
下校(完全下校 13:50)				
休憩(45) 13:55～14:40				
各種会議、研修、学年会等、職員集会、教材研究				